

II 笠岡市における栄養教諭を中核とした食育推進事業の取組

1 笠岡市の概要

笠岡市は、岡山県の西南部に位置し、西は広島県福山市に隣接している。南には風光明媚な瀬戸内海を抱き、笠岡諸島が広がっている。

気候的には温暖で雨が少なく、地形的にも平地が少ない。長年、土地と水の不足に苦勞をしてきたが、平成2年3月に笠岡市の南に広大な笠岡湾干拓地が完成し、倉敷市を流れる高梁川から導水管を引いてくることにより、いずれも解消された。現在、笠岡湾干拓地では、乳牛の飼育や野菜、花、飼料作物づくりなどが行われ、大規模機械化農業の基地としても期待されている。また笠岡市は瀬戸内海に面しているため、以前ほどの水揚げ高ではないが水産業も営まれている。

市内の学校数は、現在小学校18校、中学校10校となっている。近年の過疎化や少子化に伴い児童生徒数は減少し、規模は児童生徒数600名前後の学校から数名の学校まで様々である。島しょ部では、各島に単独調理場が設置されている。島しょ部校を除く小学校14校、中学校7校の約4,350食の給食は、笠岡市学校給食センターで作られている。

人口に比べ学校数が多い本市では、学校区を中心とする地域によってコミュニティー活動等への意識も様々である。そんな中、本事業の実践中心校である笠岡市立神内小学校区は、保護者と地域が連携して子どもを育てようとする意識の高い地域であり、親子料理教室等の食育に係る活動も盛んに行われている。

食に係るこれまでの笠岡市の状況を見ると、食塩過多や、若い世代の脂質摂取量過多、カルシウム不足、野菜摂取不足等の傾向が伺え、生活習慣病の増加が危惧される。そこで、今年度4月に「笠岡市食育推進計画」を作成し、「市民一人ひとりが生涯にわたって豊かで健全な食生活を実践することができる笠岡市」を目指し、ライフステージごとの特性に応じて、「自助・共助・公助」の相互作用により、理想の姿の実現に向けた取組を始めたところである。

2 事業取組の趣旨

本事業の対象となる学童期・思春期における食育に関しては、心身の健全な成長の基本となる規則正しい生活を定着させることを目的に、朝食摂食率の増加を目指した。毎日朝食を食べる児童・生徒の割合は、平成19年度の調査開始以降、約80%程度にとどまっている。また、朝食は食べているが、内容に問題のある児童生徒も多い。保護者に対して児童生徒を通じていかに朝食の重要性を伝えていくか、また家庭での実践にいかに関わり付けていくかを重視した。

そのために、食に関する指導を給食時間、各教科・領域等の授業に関連付けて計画的に行い、特に児童生徒の規則正しい生活を定着させるために、朝食を中心に生活習慣についての指導を実施した。朝食の摂食については児童生徒の意識だけでなく家庭の生活実態に根ざしたものであることから、栄養教諭等による授業の学習内容を家庭へ伝え、家庭でも朝食の在り方を考える機会を作ることによって、摂食率の向上を図った。その中で、指導を受けた小中学生及び保護者から簡単に準備できて栄養バランスのよい朝食献立を募集し、よいアイデアのものをレシピ化して給食展等で紹介・配布する取組も実施した。

また、実践中心校で研究発表大会を開催し、「各教科・領域等の授業公開（栄養教諭に

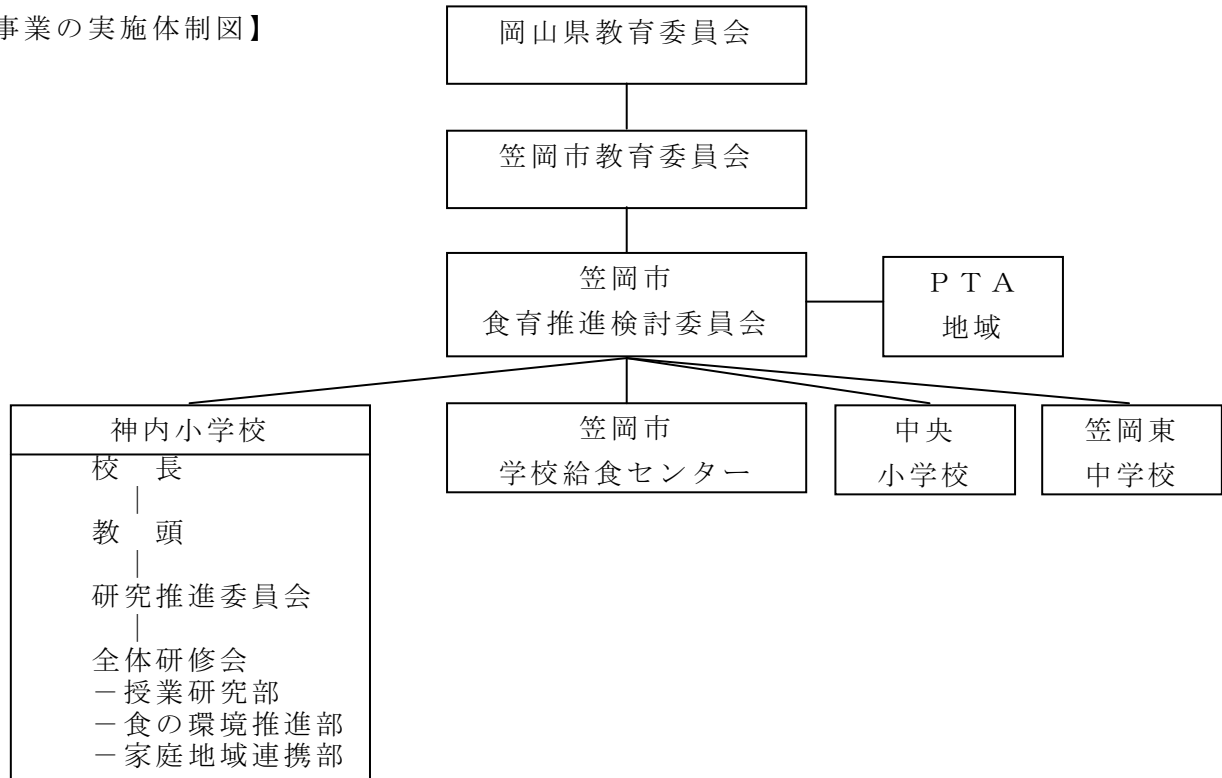
よる指導を含む)」と「学校教育における食育推進研究者の講演会」を実施した。参加者と共に学校における食育実践のイメージを共有したり、有識者からアドバイスを受けたりして、今後の普及・定着に寄与することをねらいとした。

3 取組の具体的内容

【事業のテーマと内容】

| テーマ 1 | 各教科・領域等の授業及び学校給食を通じた食に関する指導 |
|-------|--|
| 内容・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ○各学校で活用できる食に関する指導の全体計画や実践の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・各教科・領域等の授業と給食時間の指導を位置付ける。 ・食に関する指導の6つの目標（文科省「食に関する指導の手引」）を踏まえた指導計画を作成する。 ・栄養教諭が中心となって、学年・発達段階に応じた「朝食」に関する実践を開発・実施する。 ○実践中心校での研究発表大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「各教科・領域等の授業公開（栄養教諭による指導を含む）」と「学校教育における食育推進研究者の講演会」を実施し、普及・啓発の一助とする。 ○食に関する指導体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・食育推進検討委員会を設置したり、有識者等から助言を受けたりしながら、効果的な指導を行うための体制を作る。 ○給食献立の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭と調理員、関連機関（岡山県学校給食会・JA等）が協力して、地場産の食材を利用した給食献立を実施する。 ・学校における食に関する指導の基礎となる、安全・安心な給食作りのために、衛生管理講習会を行い、調理員の資質向上を図る。 ・給食時間を中心とした食に関する指導を充実させ、残量の減少に努める。 |
| テーマ 2 | 食に関する指導を充実させるための学校・家庭の連携 |
| 内容・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ○家庭への啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・給食だより、食育だより、学校・学年通信等を活用し、特に朝食の摂食に重点を置いて家庭への協力を図る。 ○給食試食会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・中心校・協力校の保護者等を対象に実施し、学校給食や栄養バランスの取れた食事についての理解を深めてもらう機会とする。 ○親子料理教室 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産の食材を使った料理を、栄養教諭、地域の栄養委員等の指導により作る。 ○アンケート調査の実施及び分析・考察 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の食生活に関する実態を把握し、食育指導計画の改善及び栄養教諭等による実践に生かす。 ○簡単でバランスのよい朝食レシピの考案・紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・簡単に準備できて栄養バランスのよい朝食献立を、栄養教諭の指導を受けた小中学生及び保護者から募集し、よいアイデアのものをレシピ化して給食展等で紹介・配布する。 |
| テーマ 3 | 食に関する指導を充実させるための学校・地域の連携 |
| 内容・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域人材の活用（栄養委員、栄養教諭） <ul style="list-style-type: none"> ・栄養委員、栄養教諭等により、地場産の食材を使って簡単に調理できるメニュー等を紹介したり、調理実習の指導をしたりする。 ○笠岡市食育推進計画と連動した体験的な学習の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の食料生産者等を活用して、食育に関する学校の学習活動を支援する。 |

【事業の実施体制図】



【事業の構成委員名簿】

| No | 所属 | 役職 | 氏名 |
|----|---------------------|-------|--------|
| 1 | (社) 笠岡医師会学校医 | 代表 | 猪木 篤弘 |
| 2 | 倉敷かさや農業協同組合笠岡営農センター | センター長 | 高田 敏史 |
| 3 | 笠岡市PTA連合会母親委員会 | 委員長 | 井上 裕子 |
| 4 | 笠岡市PTA連合会母親委員会 | 副委員長 | 伊勢 智子 |
| 5 | 笠岡市農政水産課 | 課長 | 小寺 隆雄 |
| 6 | 笠岡市健康福祉部健康医療課 | 課長 | 西江 敬一 |
| 7 | 笠岡市健康福祉部子育て支援課 | 課長 | 松浦 伸治 |
| 8 | 笠岡市立神内小学校 | 校長 | 小寺 稔 |
| 9 | 笠岡市立笠岡東中学校 | 校長 | 生田 道好 |
| 10 | 笠岡市立中央小学校 | 校長 | 藤井 厚男 |
| 11 | 岡山県教育庁保健体育課 | 副課長 | 前田 潔 |
| 12 | 岡山県教育庁保健体育課 | 総括参事 | 谷本 智恵子 |
| 13 | 岡山県教育庁保健体育課 | 指導主事 | 中桐 規代 |
| 14 | 笠岡市学校給食センター | 所長 | 白髪 幸男 |
| 15 | 笠岡市学校給食センター | 栄養教諭 | 山口 享子 |
| 16 | 笠岡市学校給食センター | 栄養教諭 | 竹内 悟子 |
| 17 | 笠岡市教育委員会学校教育課 | 課長 | 岡田 達也 |
| 18 | 笠岡市教育委員会学校教育課 | 統括 | 高橋 申明 |
| 19 | 笠岡市教育委員会学校教育課 | 栄養士 | 弓削多美代 |

4 事業の経過

| 月 | 事業実践の内容 | 対象・実施場所等 |
|----|--|--|
| 4 | 事業計画・組織作り | 笠岡市教育委員会事務局, 神内小学校 |
| 5 | 第1回研究推進委員会 | 神内小学校 |
| 6 | 第1回食育推進検討委員会 給食試食会 親子給食試食会 田植え体験学習 第1回アンケート調査の実施 親子料理教室 研究発表会に係る研究者との打合せ | 笠岡市市民活動支援センター 笠岡市市民活動支援センター 神内小学校 神内小学校 小学校18校, 中学校10校 神内小学校 国土舘大学 |
| 7 | 第2回研究推進委員会 衛生管理講習会 | 神内小学校 笠岡市市民活動支援センター |
| 8 | 第3回研究推進委員会 | 神内小学校 |
| 9 | 第4回研究推進委員会 | 神内小学校 |
| 10 | 給食試食会 稲刈り体験学習 食に関する指導研究発表会 第2回食育推進検討委員会 | 笠岡東中学校 神内小学校 神内小学校 神内小学校 |
| 11 | 栄養教諭による朝食に関する指導 第2回アンケート調査の実施 | 笠岡東中学校, 笠岡西中学校, 笠岡小学校, 中央小学校, 陶山小学校 小学校18校, 中学校10校 |
| 12 | 餅つき大会 全国連絡協議会参加 | 神内小学校 栄養教諭2名 |
| 1 | 第5回研究推進委員会 | 神内小学校 |
| 2 | 給食展(朝食レシピ紹介等) 第3回食育推進検討委員会 | 笠岡市民会館 笠岡市教育委員会会議室 |